

令和6年度 第10回
あまがさきWEBアンケート
結果集計

【テーマ】

尼崎市の防災について

【実施期間】

1月1日午前9時 ～ 1月10日午後5時

目的

尼崎市内に在住・在勤・在学の方々を対象にアンケート調査を実施することにより、市民の皆様のご意向やご意見を迅速に把握し、その結果を施策・事業の発案や見直しを検討する際の材料として活用することとしています。

回答者属性

回答者数	2,939人
------	--------

Q1：性別		
男	1,038	35.3%
女	1,850	62.9%
その他	8	0.3%
回答しない	43	1.5%

Q2：年代		
～19	20	0.7%
20代	59	2.0%
30代	334	11.4%
40代	649	22.1%
50代	932	31.7%
60代	637	21.7%
70代	273	9.3%
80～	35	1.2%

Q3：職業		
学生	22	0.7%
会社員	1,058	36.0%
自営業	147	5.0%
主婦・主夫	506	17.2%
公務員	165	5.6%
パートアルバイト	612	20.8%
無職	356	12.1%
その他	73	2.5%

Q4：居住地区		
中央	314	10.7%
小田	502	17.1%
大庄	260	8.8%
立花	906	30.8%
武庫	317	10.8%
園田	461	15.7%
市外	166	5.6%
その他	13	0.4%

Q5：回答に使用しているデバイス(機器)		
スマートフォン	2,726	92.8%
パソコン	172	5.9%
タブレット	32	1.1%
スマートテレビ	5	0.17%
家庭用ゲーム機	1	0.03%
その他	3	0.1%

令和6年度 第10回

Q6: 尼崎市に在住・在勤・在学しているか、尼崎市で活動をされていますか。

はい	2,779	94.6%
いいえ	160	5.4%
※単一回答 (※入力必須) [n=2,939]		

Q7: 対策している災害は何ですか。(事前準備だけでなく、災害発生時の行動シミュレーションを含む)

地震(地震による津波を含む)	2,535	86.3%
集中豪雨(内水氾濫、河川洪水など)	876	29.8%
台風(高潮被害など)	1,167	39.7%
※複数回答 (※入力必須) [n=2,939]		

Q8: 災害に備えて普段から知りたい情報は何ですか。

気象情報	1,803	61.3%
洪水ハザードマップの情報	1,425	48.5%
津波ハザードマップの情報	1,272	43.3%
高潮ハザードマップの情報	603	20.5%
内水ハザードマップの情報	601	20.4%
避難場所の情報	2,123	72.2%
備蓄について	1,531	52.1%
その他	56	1.9%
※複数回答 (※入力必須) [n=2,939]		

(Q8で「その他」を選択された方)その他の内容

ペットの避難場所などのペット関連情報
避難所として指定されてる場所の備蓄品、そして幼稚園や小学校の津波などの避難場所に指定されてる場所の安全性
避難の際に持ち出すべき物
マンホールトイレの使い方、使い捨てトイレの使い方
避難所開放されるときの手順や様子

※主な意見

Q9: 家族や親族と災害時の避難場所等について情報共有していますか。

はい	2,003	68.2%
いいえ	936	31.8%
※単一回答 (※入力必須) [n=2,939]		

Q10: 災害に備えて、日頃から避難場所等を決めていますか。

はい	1,999	68.0%
いいえ	940	32.0%
※単一回答 (※入力必須)		[n=2,939]

Q11: 家庭や職場などで備蓄をしていますか。

家庭と職場の両方でしている	494	16.8%
家庭ではしている	1,754	59.7%
職場ではしている	217	7.4%
していない	474	16.1%
※単一回答 (※入力必須)		[n=2,939]

Q12: 現在のご家庭での備蓄で、家族全員が何日くらい、最低限の生活を維持できますか。

1日	344	11.7%
2日	757	25.8%
3日	1,158	39.4%
4日以上	510	17.4%
生活できない	170	5.8%
※単一回答 (※入力必須)		[n=2,939]

Q13: 家具の転倒防止対策や配置の工夫を行っていますか。

行っている	1,622	55.2%
行っていない	1,317	44.8%
※単一回答 (※入力必須)		[n=2,939]

Q14: あなたの家が被災し、避難が必要となった場合、どこに避難しますか。

市が指定する避難場所へ避難する	2,051	69.8%
親せきや友人の家に避難する	410	14.0%
車中泊をする	200	6.8%
分からない	278	9.5%
※単一回答 (※入力必須)		[n=2,939]

Q15: 災害時に避難をする際、避難しようと思うきっかけは何だとお思いですか。

自己判断	1,944	66.1%
行政からの避難情報	2,130	72.5%
家族からの呼びかけ	839	28.5%
周囲からの呼びかけ	947	32.2%
わからない	74	2.5%
その他	29	1.0%
※複数回答 (※入力必須)		[n=2,939]

(Q15で「その他」を選択された方)その他の内容

テレビ、ラジオ、ネット、スマホの緊急速報
マンション理事会の指示
メディア、SNS
ペットの安全
情報が錯綜するので正直どうしたらいいのかわからなくなると思う

※主な意見

Q16: 市や地域などが主催する防災訓練に機会があれば、参加したいですか。

はい	1,953	66.5%
いいえ	986	33.5%

※単一回答 (※入力必須)

[n=2,939]

Q17: 災害時に市がホームページやSNSで情報を発信していることを知っていますか。

ホームページとSNSの両方を知っている	605	20.6%
どちらかは知っている	1379	46.9%
両方知らない	955	32.5%

※単一回答 (※入力必須)

[n=2,939]

Q18: 災害時に市が発信している以下の情報のうち、知っているものをすべて選んでください。

ホームページ	1,987	67.6%
インターネット(SNSを除く)	799	27.2%
テレビ(「dボタン(データ放送)」含む。)	784	26.7%
ラジオ	374	12.7%
SNS(X(旧Twitter)、フェイスブック、LINE等)	552	18.8%
尼崎市防災ネット	1,117	38.0%

※複数回答 (※入力必須)

[n=2,939]

Q19: 普段どのようなデジタル機器で情報を取得されていますか。

パソコン	866	29.5%
スマートフォン	2,853	97.1%
タブレット端末	285	9.7%
携帯電話(通称 ガラケー)	40	1.4%

※複数回答 (※入力必須)

[n=2,939]

Q20: デジタル機器(電力を必要とするもの)が使用できない状況の場合、情報収集で最も頼ると思うものはどれですか。

避難場所	1,560	53.1%
公共施設	849	28.9%
地域の掲示板	176	6.0%
近所の人	310	10.5%
その他	44	1.5%

※単一回答 (※入力必須)

[n=2,939]

(Q20で「その他」を選択された方)その他の内容

ラジオ
消防団
状況によるが、外に出るのが危険な場合は頼るものがない。
市の広報車
わからない

※主な意見

Q21: 尼崎市では、警報情報、震度情報や避難指示等の緊急情報を登録していただいた携帯電話・パソコンへメール配信する「尼崎市防災ネット・アプリ(ひょうご防災ネット・ひょうご防災ネットアプリ)」での情報配信を行っています。登録状況について、教えてください。

両方登録している	257	8.7%
尼崎市防災ネット(メール)を登録している	553	18.8%
尼崎市防災ネット(アプリ)を登録している	213	7.2%
登録していない	1,916	65.2%

※単一回答 (※入力必須)

[n=2,939]

Q22: ハザードマップについて、本市ではデジタル版と印刷したハザードマップの両方を作成していますが、主にどちらを見ますか。

印刷したハザードマップ	1,772	60.3%
デジタル版のハザードマップ	1,167	39.7%

※単一回答 (※入力必須)

[n=2,939]

Q23: 南海トラフ地震臨時情報(2024年8月8日に発表されたもの)の発表を受けて、防災に関する意識が高まりましたか。

はい	2,373	80.7%
いいえ	566	19.3%

※単一回答 (※入力必須)

[n=2,939]